

予算の概要

■ 一般会計の歳入と歳出のポイント

歳入

市 税

市民税では、環境性能割が廃止となることによる軽自動車税の減額を見込む一方で、賃金の上昇による給与所得の増加などにより、個人市民税の増額を見込み、前年度比2.6%増の38億9,539万円を見込んでいます。

地方交付税

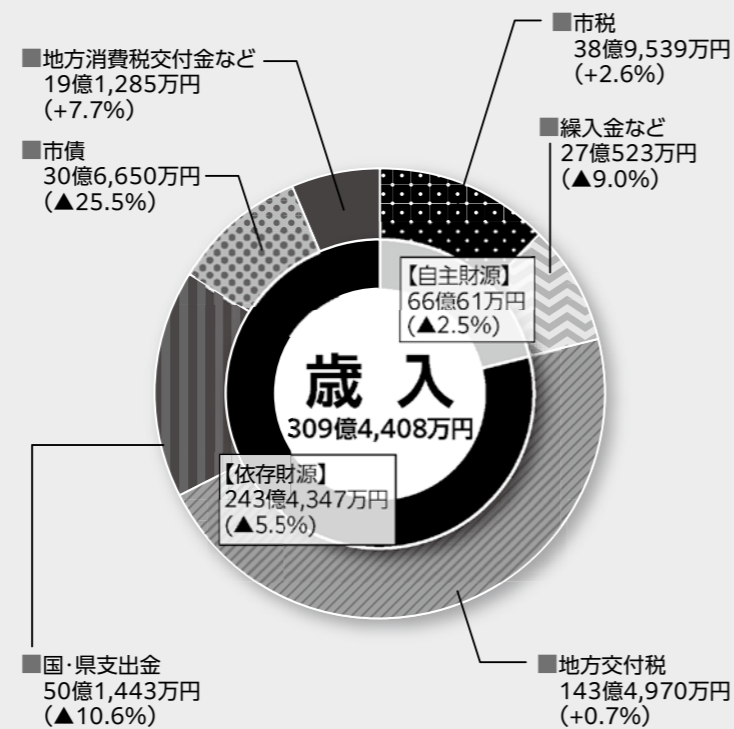
普通交付税の算定において、物価高に伴う自治体のコストの増加に対応するほか、価格転嫁の取り組みを反映した基準財政需要額の伸びなどから増額を見込み、地方交付税全体では、前年度から1億332万円の増額となる143億4,970万円を見込んでいます。

市 債

市債については、第3期長期総合計画に計上した各事業を実施するための財源などを合わせて、30億6,650万円を見込んでいます。

主には、道路整備事業7億6,710万円、市道の落石対策工事など災害防除事業2億6,200万円、東小学校体育館大規模改修工事など小学校施設整備事業2億2,400万円、総合体育館アリーナの床張替など社会体育施設整備事業1億1,070万円の借入れを予定しています。

( )は前年度比



歳出

普通建設事業費

道路新設改良事業など市民の暮らしを支える生活基盤の整備や、総合体育館アリーナの床張替工事を実施するほか、みどりしんきんホール(市民会館)プロジェクター整備、東小学校体育館大規模改修工事や小中学校のトイレ洋式化工事などを予定しています。一方で、東小学校校舎の長寿命化事業などの大型事業が完成することから、前年度比▲22.6%減の43億7,563万円を計上しています。

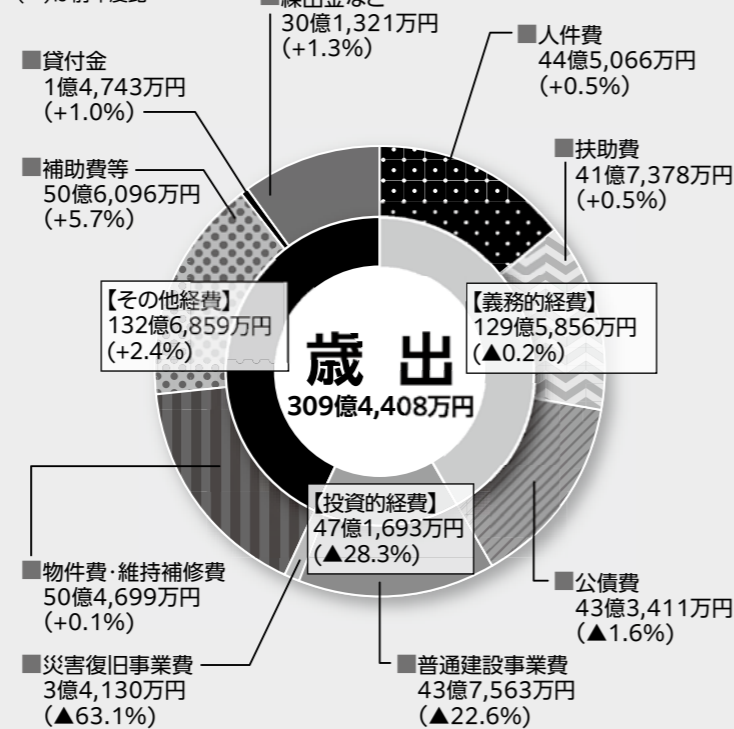
物件費・維持補修費

地域の困りごと解決プラットフォーム「ひばサポ」の構築や、リモートセンシングを活用した効率的な森林境界明確化を実施するほか、ふるさと応援寄附金の寄附額の増額に向けた取り組みなどを予定しており、前年度比0.1%増の50億4,699万円を計上しています。

補助費等

小中学校の給食費の負担軽減のための支援のほか、農業や林業の基盤産業化に向けた新たな支援制度の創設などを予定しており、前年度比5.7%増の50億6,096万円を計上しています。

( )は前年度比



# 令和8年度 当初予算

財政課 財政係 ☎0824-73-1129

令和8年度当初予算は、新たなまちづくりの指針となる第3期長期総合計画において掲げた将来像「安心な暮らしが充実し、庄原に関わる人の未来が繋がっていくまち」の実現に向け、事業を着実に進めるとともに、従来の延長線上にとどまらない新たな視点や、客観的データに基づく実効性のある施策として、分野横断的に取り組む重点プロジェクトを立ち上げ、未来につながる予算編成としました。

なお、物価や労務単価の上昇が続く中、歳入歳出の収支均衡を図るため、財政調整基金から6億7,900万円の繰入金を計上しています。

令和8年度当初予算の概要

[https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/government/zaisei/post\\_715.html](https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/government/zaisei/post_715.html)

\*金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。  
\*▲はマイナスを表しています。



予算額

■ 会計別の令和8年度予算額および前年度予算額との比較

会計名	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
一般会計	309億4,408万円	325億1,941万円	▲15億7,533万円	▲4.8%
特別会計	106億9,890万円	110億2,440万円	▲3億2,551万円	▲3.0%
住宅資金特別会計	266万円	266万円	0	0.0%
歯科診療所特別会計	2,061万円	2,055万円	6万円	0.3%
休日診療センター特別会計	1,280万円	1,270万円	10万円	0.8%
国民健康保険特別会計	33億2,551万円	37億7,577万円	▲4億5,027万円	▲11.9%
国民健康保険特別会計(直診勘定)	7,226万円	6,781万円	445万円	6.6%
後期高齢者医療特別会計	9億1,439万円	8億13万円	1億1,426万円	14.3%
介護保険特別会計	62億9,283万円	62億8,780万円	503万円	0.1%
介護保険サービス事業特別会計	5,585万円	5,499万円	86万円	1.6%
宅地造成事業特別会計	199万円	199万円	0	0.0%
企業会計	43億5,542万円	39億9,237万円	3億6,305万円	9.1%
下水道事業会計	26億7,451万円	24億1,863万円	2億5,588万円	10.6%
病院事業会計	16億8,091万円	15億7,374万円	1億717万円	6.8%
比和財産区特別会計	666万円	241万円	425万円	176.1%
合計	460億506万円	475億3,859万円	▲15億3,353万円	▲3.2%

予算の用途

■ 目的別に見た市民1人に使われる市のお金(一般会計)

一人当たり：102.4万円 人口：30,230人(令和8年2月28日現在)

民生費	公債費	土木費	総務費	衛生費	教育費	農林水産業費	その他
高齢者・障害者などの福祉、子育て支援などに	市債(借入金)の元金と利子の返済に	道路整備、公園・公営住宅の管理などに	自治振興、生活交通対策、戸籍事務などに	医療の充実、健康診査、ごみ処理、水道事業などに	学校教育、文化・スポーツ振興などに	新規就農者支援、農業担い手支援、森林整備などに	市議会運営、商工業、観光振興、消防・防災などに
26.8万円	14.3万円	13.1万円	12.8万円	9.1万円	8.4万円	7.5万円	10.3万円

## 主な事業

■ 長期総合計画の3つの施策体系に沿った事業と、これらを着実に実施するため、行政経営の刷新に取り組みます。

### 安心な暮らしの充実

#### 地域公共交通路線の確保

3億1,434万円

第2期庄原市地域公共交通計画に基づき、地域住民が日常生活を営む上で必要不可欠な路線バスなどへの委託・補助により、地域の特性に応じた柔軟な交通サービスを提供します。また、市運行路線の車両について計画的な更新および管理に努めます。

#### こども家庭センター事業

3,596万円

全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行い、家庭支援事業の拡充、専門的な相談対応と継続的なソーシャルワークによる指導・助言、幼児の発達に関する相談支援および関係機関との連絡調整などを行います。

#### こんな事業も

■ 防犯関係事業	1,869万円
■ 地域継承型農業支援事業	640万円
■ 有害鳥獣防除対策	8,480万円
■ 救急相談センター事業	142万円

### 将来に希望が つながっていく 仕組みづくり

#### 保育園留学事業

1,320万円

市外の子どもが、本市の保育所などに1~2週間通い、家族で地域に滞在できる、「こども主役の暮らしの体験」を提供することで、地域と利用家族の中長期的な関係性を構築し、さらなる関係人口の創出や地域居住への展開につなげるとともに、地域経済への貢献を図ります。

#### 庄原ファンクラブ事業

1,251万円

庄原ファンクラブの認知度を高めるとともに、市内外でのファン拡大・交流イベント、体験イベントなどによる庄原ファンの獲得、関係人口の囲い込みを図ります。

また、地域の困りごと解決プラットフォーム「ひばサポ」を新たに構築することで、地域外の人との「関わりしろ」を創出します。

#### こんな事業も

■ 戦略型成長農業推進事業	2,800万円
■ 農業振興対策	9,074万円
■ 林業事業者育成支援事業補助金	3,000万円
■ 森林境界明確化事業補助金	2,040万円

### 市民の期待に応え、 将来を担う 人的資源の育成

#### 学校給食の充実

4億3,896万円

安全・安心かつ効率的に学校給食を提供するため、学校給食施設設備の適正な維持管理・整備を行います。また、小学校では令和8年4月から始まる「抜本的な給食費の負担軽減」を実施するとともに、負担軽減の対象とならない中学校についても、保護者の負担を軽減するための支援を行います。

#### 社会体育施設の管理運営

2億6,545万円

生涯スポーツ、競技スポーツなど社会体育の振興に係る施設の管理運営とともに、総合体育館アリーナの床の張替など老朽化に対応した整備および修繕を行います。

#### こんな事業も

■ 芸術文化の振興	9,247万円
■ 学校教育環境の充実	2億9,803万円
■ 学校教育活動の充実	1億6,317万円
■ シティプロモーションの推進	672万円

## 行政経営の刷新

#### 行政経営改革大綱策定事業

205万円

第3期長期総合計画の将来像を実現するため、限られたリソースの中で、従来の延長線をたどるだけではない新たな視点・発想に基づく、抜本的な経営改革を実行するための計画(R8~R12年度)を策定します。

#### こんな事業も

■ 戸籍システム標準化対応事業	8,625万円	■ 行政情報処理の推進	4億2,420万円	■ 公共施設適正管理推進事業	6,946万円
-----------------	---------	-------------	-----------	----------------	---------

## 5つのリーディングプロジェクト

ピースフル  
PEACE-full、始動。

第3期長期総合計画でめざす将来像を実現していくため、分野横断的に5つのリーディングプロジェクトに取り組みます。各プロジェクトに関連する言葉から、プロジェクトの愛称を「PEACE-full(ピースfull)」として取り組んでいきます。

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 1 | 庄原ブランディングの推進<br>~庄原の魅力を発信し、市民の誇りと愛着を形成~                            | P | 誇り<br>(pride)                           |
| 2 | 食料とエネルギー自給の推進<br>~生き抜く力と豊かさを実現する仕組みづくり~                            | E | 食とエネルギー<br>(food and energy)            |
| 3 | 観光の基盤産業化の推進<br>~観光消費額を増加させる戦略づくり~                                  | A | 観光客の誘致<br>(attract tourists)            |
| 4 | 庄原版コンパクト+ネットワークの推進<br>~人口が減少しても持続可能な"まち"となるよう構造転換を推進~              | C | コンパクトなまち<br>(compact city)              |
| 5 | 地域の将来を見据え、子どもの進路実現をかなえる人材育成の推進<br>~教育環境の充実やキャリア教育等の実施でふるさとへの愛着を形成~ | E | 人材の育成<br>(expand and develop potential) |

※各プロジェクトの詳細については、「令和8年度当初予算の概要」をご確認ください。 [https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/government/zaisei/post\\_715.html](https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/government/zaisei/post_715.html)